

元王者・木村章司、日本1位・瀬藤選手に判定勝ちで再浮上！

日本スーパーバンタム級2位(元日本同級王者)・木村章司対日本同級1位・瀬藤幹人選手(協栄)のボクシングファン注目の一戦が6月16日(月)後楽園ホールのメインイベント(56kg契約・10回戦)として行われた。

試合は攻撃パターンに迷いが無かった木村が序盤に左フック、右アッパーの好打でポイントを奪う。中盤、瀬藤選手の手数を生かした攻撃で巻き返される展開も、勝負どころの終盤で木村が連打を織り交ぜた攻撃でしっかりとポイントを取り切り試合終了。ハイレベルな好ファイトを木村が3-0(2人が98-95、1人が97-96)の判定で勝利を収め、日本ランクトップ2マッチを制した。

日本のトップコンデナー(1位)に返り咲きを果たした木村(30歳)は25戦21勝7KO2敗2分。一方、連勝が「16」でストップした瀬藤選手(28歳)は34戦26勝13KO7敗1分に(瀬藤選手は6月下旬の発表で日本2位にワンランクダウン)。

元王者・福島学、新鋭・栗田選手と対戦！ 8月12日後楽園

先日(5/25)青森県弘前市で日本スーパーバンタム級4位・三浦数馬選手(ドリーム)と無念の3回負傷ドローになってしまった日本バンタム級7位(元東洋太平洋、日本Sバンタム級王者)・福島学(33歳=43戦31勝19KO8敗4分)の次戦が決定した。

8月12日(火)後楽園ホールで新鋭のサウスポー・栗田貴之選手(ワタナベ=28歳=12戦7勝1KO4敗1分)とスーパーバンタム級8回戦で対戦する。今月(6月度)、11位から7位に日本ランキングが上昇した福島。キャリアを生かしたボクシングで更なるランクアップに繋がる試合内容を期待したい。尚、この試合は「第4回花形 VS ワタナベ ジム対抗戦」のメインイベントとして行われる。

B級覇者・和田直樹が日本ランク初挑戦！ 8月12日後楽園

2007年度B級トーナメント・ウェルター級優勝者・和田直樹(25歳=11戦7勝1KO3敗1分)が8月12日(火)後楽園ホールで日本スーパーウェルター級7位・柴田明雄選手(ワタナベ=26歳=15戦9勝5KO5敗1分)とスーパーウェルター級8回戦で対戦することが正式に決まった。和田は12戦目にして初の日本ランク挑戦となる。尚、この試合は「第4回花形 VS ワタナベ ジム対抗戦」のセミファイナルとして行われる。7月9日に日本ランカー戦が迫っている鎌田同様、ランク奪取を期待したい。

猪崎かずみ、花形冴美の女子2選手試合決定！ 8月12日後楽園

日本女子ボクシング協会認定フライ級チャンピオンの実績を持つ猪崎かずみ、そして花形冴美(本名:田中冴美)の2名の女子選手が8月12日(火)の後楽園ホールでJBC(日本ボクシングコミッション)認可下でのデビュー戦が正式に決定した。

猪崎は上村里子選手(山木)とフライ級6回戦、花形は越石優選手(山神)とミニフライ級4回戦で対戦する。現在JBC(日本ボクシングコミッション)認定プロボクサーの中では最年長(45歳)となる猪崎にはここをスッキリとクリアして世界挑戦へ向けての一步前進を期待。また猪崎の前に出場する花形にはジム女子試合の歴史的1勝を期待したい。

尚、この女子2カードは「第4回花形 VS ワタナベ ジム対抗戦」興行の中で行われる。

【田中に花形のリングネームを付けた理由】ボクシングに賭ける為、通っていた大学をスッパリ辞めるなど、他の男子選手には無い意気込みに感銘した会長が田中に「花形」のリングネームを授けた。

8/12後楽園 第4回 花形 VS ワタナベ ジム対抗戦開催！

8月12日(火)後楽園ホールで「第4回花形 VS ワタナベ ジム対抗戦」が行なわれます。対戦カードは次の通りです。

＜ジム対抗戦カード＞ 18時試合開始 【チケット】リングサイド席:1万円 指定席:5千円 自由席:3千円

- | | | | | |
|--------------|----------------------|----|---------------|-----------|
| ① スーパーフライ級 | 山中 知樹(花形) デビュー | 4R | 塩田 将彦(ワタナベ) | 1勝1KO |
| ② フライ級 | 落合 賢(花形) 1勝1KO2敗 | 4R | 井上 拓朗(ワタナベ) | 1勝2敗1分 |
| ③ 56kg契約 | 田村 啓(花形) 5勝2KO13敗1分 | 6R | 中尾 裕二(ワタナベ) | 4勝1KO3敗 |
| ④ フェザー級 | 佐藤 昭(花形) 6勝1KO13敗 | 8R | 小野澤 洋次郎(ワタナベ) | 6勝3KO5敗3分 |
| ⑤ スーパーウェルター級 | 和田 直樹(花形) 7勝1KO3敗1分 | 8R | 柴田 明雄(ワタナベ) | 9勝5KO5敗1分 |
| ⑥ スーパーバンタム級 | 福島 学(花形) 31勝19KO8敗4分 | 8R | 栗田 貴之(ワタナベ) | 7勝1KO4敗1分 |

※田村VS中尾戦の後に花形冴美VS越石優選手、猪崎かずみVS上村里子選手(山木)の女子試合が行われます。

☆チケットに関する御問い合わせは、御手数ですが花形ジム(Tel.045-932-0980)まで御願ひ致します。

プロテスト合格者 5月21日C級受験:山中 知樹(Sバンタム級) 横山 卓史(Sミドル級) ※階級は受験時のウェイト

◆試合結果(6月24日迄)

小野心、元アマ全日本王者に勝利！ 中川健司完勝！

| 日付・場所 | 試合名・階級 | 選手名 | 結果 | 対戦相手 |
|---|---------------|--------------|-----------|--------------------------|
| 5月8日(月)後楽園 | 4回戦・東日本新人王T | 今関 佑介 | ○4回判定勝ち | 篠原 武大(全日本P) |
| ・ベスト16入り王手の今関。終始シーソーゲームの中で迎えた最終回。勝負どころで打ち勝ったのが貴重なポイントに繋がり2-1の判定勝ち！3勝4敗 | | | | |
| 5月25日(日)弘前市 | 8回戦・56.0kg契約 | 福島 学 | △3回負傷ドロウ | 三浦 数馬(ドリーム) 日本4位 |
| ・ランク上昇狙う福島。3回途中、偶然のバッティングで右目上を大きく負傷してしまい続行不能。規定回数(4回以降)に届かずドロウに。31勝19KO8敗4分 | | | | |
| 6月3日(火)後楽園 | 4回戦・東日本新人王T | 中野真佐人 | ●1回TKO負け | 田崎 暁臣(斉田) |
| ・ベスト8入り王手の中野。開始直後に相手の強烈な左ストレートを浴びてしまい、再度同じパンチで腰を落としたところでストップされてしまった。2勝2KO1敗 | | | | |
| 6月4日(水)後楽園 | 6回戦・フェザー級 | 伊藤 圭太 | ●6回判定負け | 原 大輔(横浜光) |
| ・A級昇格決めたい伊藤。3回まで互角の展開も、4回以降にスタミナが切れ始め、相手のクリーンヒットを許す展開になり0-3の判定負け。5勝1KO7敗1分 | | | | |
| 6月7日(土)後楽園 | 4回戦・バンタム級 | 坂元 晶輝 | ●4回TKO負け | 塩田 将彦(ワタナベ) |
| ・初勝利が欲しい坂元。序盤、好スタートも、その後序々に相手の反撃を許してしまう展開に。最終回、連打に捕まったところでストップされてしまった。2敗 | | | | |
| 6月16日(月)後楽園 | 10回戦・56.0kg契約 | 木村 章司 | ○10回判定勝ち | 瀬藤 幹人(協栄) 日本1位 |
| ・一時はWBAの世界ランキング4位にまでいた木村。かなり回り道をしながらもようやく日本ランク1位まで浮上。3度目の世界戦線復活もそう遠くはない。 | | | | |
| 6月21日(土)後楽園 | 8回戦・ライトフライ級 | 小野 心 | ○5回負傷判定勝ち | 木村 悠(帝拳) 元アマ全日本王者 |
| ・初8回戦(A級)の小野心。開始からペースを握り、3回にはダウンを奪う、5回途中相手のカットが大きく続行不能。5回迄の判定を3-0で制す！10勝2KO2敗 | | | | |
| 6月24日(火)後楽園 | 8回戦・フェザー級 | 中川 健司 | ○8回判定勝ち | 木下 健志(横浜さくら) |
| ・初8回戦(A級)の中川。前進してくる相手に攻撃力で応戦し、打ち勝つ。ダウン寸前に追い込む等、終始ペースを奪い続け3-0の完勝！8勝2KO2敗1分 | | | | |

◇試合予定

鎌田剛幸(7/9)、日本ランク挑戦(対日本3位・小口雅之選手)試合目前に迫る！

| 日付 | 場所 | 選手名 | 戦績 | ラウンド | クラス等 |
|----------|--------|--------------|----------------|------|------------------|
| 7月3日(木) | 後楽園ホール | 今関 佑介 | 7戦3勝4敗 | 4回戦 | 東日本新人王T フェザー級 |
| 7月9日(水) | 後楽園ホール | 鎌田 剛幸 | 14戦8勝1KO3敗3分 | 8回戦 | Sフェザー級(日本3位と対戦) |
| 8月12日(火) | 後楽園ホール | 福島 学 | 43戦31勝19KO8敗4分 | 8回戦 | スーパーバンタム級 |
| 同 | 同 | 和田 直樹 | 11戦7勝1KO3敗1分 | 8回戦 | Sウェルター級(日本7位と対戦) |
| 同 | 同 | 佐藤 昭 | 19戦6勝1KO13敗 | 8回戦 | フェザー級 |
| 同 | 同 | 田村 啓 | 19戦5勝2KO13敗1分 | 6回戦 | 56.0kg契約 |
| 同 | 同 | 落合 賢 | 3戦1勝1KO2敗 | 4回戦 | フライ級 |
| 同 | 同 | 山中 知樹 | デビュー | 4回戦 | スーパーフライ級 |
| 同 | 同 | 猪崎かずみ | デビュー | 6回戦 | フライ級(女子) |
| 同 | 同 | 花形 冴美 | デビュー | 4回戦 | ミニフライ級(女子) |

※7月9日に予定されていた田畑VS原口(草加有沢)戦は田畑の負傷により中止となりました

■6月度日本ランキング:木村章司(日本Sバンタム級1位)、福島学(日本バンタム級7位) ※菊井徹平は10位からランク外に

【過去の花形VSワタナベ ジム対抗戦結果一覧】

第1回大会(2003年3月26日 後楽園) 1勝4敗

- 南波 努(花形) 4回判定負け 木伏 俊介(ワタナベ)○
- 渡辺 大(花形) 4回判定負け 斉藤 大胤(ワタナベ)○
- 長岡 知治(花形) 8回判定負け 西村 大樹(ワタナベ)○
- 立木 正祥(花形) 8回判定勝ち 相馬 寿明(ワタナベ)●
- 池田 光正(花形) 8回判定負け 平戸 忍(ワタナベ)○

第2回大会(2003年11月4日 後楽園) 2勝3敗1分

- 石井 忠司(花形) 4回判定負け 遠山 守(ワタナベ)○
- △加藤 了三(花形) 引き分け 高橋 宙宇樹(ワタナベ)△
- 和賀 寿和(花形) 6回判定勝ち 荻原 尚一(ワタナベ)●
- 草壁 岳也(花形) 8回判定勝ち 大村 宗史(ワタナベ)●
- 菊井 徹平(花形) 8回判定負け 河野 公平(ワタナベ)○
- 立木 正祥(花形) 8回TKO負け 鳥海 純(ワタナベ)○

第3回大会(2004年4月22日 後楽園) 4勝4敗1分

- 津高 洋一(花形) 1回KO勝ち 初谷 正和(ワタナベ)●
- 星野 朗宏(花形) 4回判定負け 栗田 貴之(ワタナベ)○
- 小野 成大(花形) 2回KO負け 川端 龍也(ワタナベ)○
- 眞弓 英和(花形) 1回TKO負け 柴田 悠道(ワタナベ)○
- 鈴木 学(花形) 6回判定勝ち 磯崎 誠(ワタナベ)●
- 竹之下陽太(花形) 6回判定勝ち 清川 竜治(ワタナベ)●
- 小野 心(花形) 4回TKO勝ち 伊東 純平(ワタナベ)●
- 佐藤 昭(花形) 6回TKO負け 福原 力也(ワタナベ)○
- △池田 光正(花形) 引き分け 今西 秀樹(ワタナベ)△

※今回(8/12)で第4回目となる花形VSワタナベ ジム対抗戦。セミで登場の佐藤昭は2回目の出場。残りの5選手は初出場。